

精神障害者の家族支援と 精神保健福祉士（PSW）の役割

仲 下 俊 也

（学生番号：8000048）

精神障害者本人だけでなく、その家族も保護義務者制度の歴史や、精神障害者の家族であるということを受け取る偏見や差別に苦しんでいる。そのため、精神障害者の家族に対しても支援が求められている。家族は、家族会活動として、学習・相互支援・社会啓発活動などを行っている。

精神障害者の家族支援に関して、重要な役割を果たすのが、精神保健福祉士である。精神保健福祉士は、家族支援に関して、精神障害者およびその家族の基本的な人権の尊重や、精神保健福祉の制度・サービスを安全に利用することができる権利など、「権利擁護」を進める役割を持っている。また、家族のエンパワメントや他職種との連携を進めることも求められている。

本論文では、家族の置かれている状況と家族会活動について、また、家族会や家族への支援について精神保健福祉士の果たす役割について論じた。

[キーワード：家族，家族会，精神保健福祉士，保護義務者，権利擁護，エンパワメント]